



長屋の内部

長屋の座敷にはさまざまな調度品や生活道具が置かれており、ちゃぶ台や長火鉢の前に座って当時の生活に想いを馳せることもできる。



井戸

路地には当時の生活を彷彿とさせる便所や長屋の共同ゴミ捨て場、竈(かまど)なども再現されている。写真は長屋の住民が共同で使っていた井戸で、大正初期のたらいと洗濯板も展示されている。



昔の玩具

2階には、昔ながらの遊びを楽しむことができる玩具コーナーも。すりこぎトンボや松風こま(ぶんぶんこま)、お手玉、けん玉などが置かれており、時間を忘れて遊びに没頭する人も多いのだそう。

台東区立「下町風俗資料館」

- 所在地／台東区上野公園2-1
- 最寄駅／JR「上野駅」、東京メトロ千代田線「湯島駅」、東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」、都営大江戸線「上野御徒町駅」、東京メトロ銀座線「上野広小路駅」より徒歩5分、京成電鉄「京成上野駅」より徒歩3分
- 開館時間／午前9時30分～午後4時30分(3月～10月は午後5時30分まで。入館は閉館の30分前まで)
- 休館日／月曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)、12月29日～1月1日、特別整理期間等
- 入館料／一般300円(200円)、小・中・高校生100円(50円)
- ※()内は20名以上の団体料金
- ※障害者手帳をお持ちの方と付添いの方は入館無料となります
- ※毎週土曜日は台東区在住・在学の小・中学生とその引率者の入館料が無料です
- ※特定疾患医療受給者証提示者およびその介護者は無料となります



春には満開の桜で埋め尽くされる資料館前の不忍池。明治時代は競馬場としても名を馳せ、多くの観衆が訪れた。

常設だけでなく企画展も

2階に向かう階段を上がると、どこからともなく物売りの声が。下町には商品を売り歩く行商人が多く訪れたこともあり、当時、関東地方でよく聞かれた売り声を流しているそう。2階部分は、台東区を中心とした下町地域にゆかりのある資料や、生活道具、玩具、年中行事の関連資料など、さまざまな資料が展示されています。「シニア世代の皆さんには、2階の展示の方が懐かしく感じられると思います。昭和25年以降に銭湯で使

われていた番台や五右衛門風呂、高度成長期に使われていた電気釜やテレビ、黒電話、真空管ラジオ、ミシンなど、皆さんがリアルタイムで使っていたであろうもののほか「2階は常設展に加え、夏には企画展、冬には特別展が行われています。いずれも明治・大正・昭和の下町の暮らしや娯楽に関わるもので、1つのものを掘り下げていく興味深い展示。休日には街頭紙芝居や伝統工芸実演なども行われています。上野散策の合間に訪れてみてはいかがでしょうか。



昭和24年から使われ始め、昭和59年以降は製造中止になった丸型ポスト。資料館前のこのポストはまだ現役。ここから絵葉書を送るのも面白い。



台東区の地場産業のひとつである履物にちなみ、1階には花緒の卸売製造問屋も再現されている。店の前には人力車と物を運ぶための箱車も。



長屋の住人たちの暮らしがわかる路地と駄菓子屋の店先。駄菓子屋だけでなく、長屋は銅壺屋(どうこや)の職人一家が暮らす空間も再現されている。

貴重な体験型の情景展示

桜の季節には、テレビ中継されることも多い上野の不忍池。この池のほとりに、大正から昭和にかけての古き良き時代の街並みを再現した資料館があるのをご存じでしょうか。台東区立「下町風俗資料館」は、下町の生活(風俗)を垣間見ることができ貴重な資料館で

す。「風俗」という名称を聞いて誤解される方がいらっしゃるかもしれませんが、ここは子どもたちが社会科見学などでも訪れる資料館。都内に郷土博物館が少なかった昭和55年に開館した館内の様子を、学芸員の本田さんの案内で巡りましょう。「当館の一番の特徴は、見て触るという体験型の情景展示になっ

ている点です。1階のスペースは、今から100年ほど前の大正時代の商家と長屋をほぼ実物大で再現していますが、すべて靴を脱いで上がり、展示物にも触っていただくことができます。しかも展示してある生活道具のほとんどは実際に使われていたもので、これらは台東区内外の方から寄贈していただきました。50代、70代の方は、畳を見るだけでも懐かしいとおっしゃったり、その下の世代の方は祖父母の家で見た光景そのものだと言ってくれます。タンスの引き出しや襖を開けたり、ちゃぶ台の前に座って当時の暮らしを想像するなど、いろいろな楽しみ方をしていただける点が当館の魅力ではないでしょうか。1階にはほかに、明治時代に使われていた公衆電話なども展示してあります」

シニアライフ・コンシェルジュが案内する

都内の名処



古き良き時代の街並みを再現した

CHAPTER
11

下町風俗資料館

東京に観光名所は数あれど、あまり知られていない穴場スポットは数多く存在します。そんな「都内の名処」を、隔月でシニアライフ・コンシェルジュ藤野政史がご案内します。今月は、JR上野駅の不忍池のほとりにある台東区立「下町風俗資料館」に出掛けてみましょう。



ふじの まさふみ
藤野政史

グローバルライフ株式会社
代表取締役
シニアライフ・コンシェルジュ
シニア世代の皆さまが楽しく、笑顔で、遊び、学ぶ、集う会「グローバルライフクラブ」を運営。

「都内の名処」を募集!

グローバルライフクラブ 検索
0120-70-0202

